

メインアート「つむぐ weaving history」

参加アーティスト 井口 ^{あずさ}梓さん

小田の歴史文化を記録した約300枚の布を縫い合わせ、小田地域の歴史の重なりや人々のつながりなどを表現するアート作品です。

日時 10/18(土)～10/27(月) 9:00～16:00

場所 お宿にのみや(旧二宮邸)…「いま」マップ **3**

おだのれんのれんず

小田地域の古写真をのれんに仕立てて、通りの建物の軒先に掛けます。かつてのにぎわいに思いを馳せながら、まち歩きを楽しめます。

日時 10/18(土)～11/3(月・祝) 9:00～16:00

場所 旧小田中央商店街…「いま」マップ参照

小田地区の古写真などを使って仕立てた"のれん"。期間中、旧小田中央商店街約550mに、60枚ののれんが掛かります。過去と未来の出入り口、かもしれない「おだのれん」を今の建物とともに眺めるもよし、古写真の「レンズ」の向こうに思いを馳せるもよし、通りに連なる「のれんず」をたどるもよし…ゆっくりお過ごしください。

のれんの右下の二次元コードを読み込むと、のれんの写真の説明やそのほかの古写真が見られます。



1000年の天然アート・巨樹巨木めぐり

樹齢1000年を超える巨木が残る神社で、地元ガイドがご案内します。

日時 10/19(日)、26(日) 10:00～12:00、13:00～15:00

場所 本川廣瀬神社、中川三島神社…裏面広域マップ参照

八坂神社の秋の大祭

秋の豊作を祝う秋祭り。神事や宮出し、獅子舞の奉納があります。小さな集落の素朴な祭りには地域の魅力がぎゅっと詰まっています。

日時 10/20(月)午前中 **場所** 八坂神社境内…「いま」マップ **1**

喫茶おだのれん

古民家を利用したカフェを営業します。町内で栽培された茶葉でいれる、紅茶や緑茶などを用意していますので、まち歩きの合間にご利用ください。

日時 10/18(土)、19(日)、25(土)、26(日) **場所** おだびより(土居書店) 10:00～16:00(ラストオーダー15:30) …「むかし」マップ **7**

5 ゆずっこ



「琴松堂」で販売されていた和菓子です。初代店主の蔭山源之進が、小田町寺村に身を隠した平清盛の五女「登貴姫」のはかなさと可憐さ、哀悼の心をお菓子上で表現。一口サイズのお菓子は、地元を代表する人気商品でした。2025年6月末に、惜しまれながら閉店されました。

6 小田燈籠まつり

平家の落人伝説にちなむ先祖供養の夏祭りです。コロナ禍などの影響で中断していましたが2023年に新たな形で復活し、大きな絵燈籠が会場を華やかに照らします。祭りの最後は小田川で燈籠流しが行われ、幻想的な雰囲気包まれます。



7 都築邸

都築邸は明治20年の建築で、国の登録有形文化財です。奥の土蔵には二羽のにわたりの鰻絵。子孫繁栄の願いが込められています。向かい側にも古い木造建築が並び、当時のまちの面影が感じられます。

8 小山酒店

戦前に創業した京河酒店から商いを承継。今も酒類や米などを取り扱い、人々の暮らしに溶け込んでいます。店内の大黒柱や梁は当時のままで、木のぬくもりや歴史的な趣を感じさせてくれます。

1 八坂神社の大しめ縄

3年ごとに氏子らが作成している大しめ縄。きれいな稲わらをなつて、太いしめ縄を三本つくり、その三本に糸を巻き付けて大きな1本にします。約20人が一日掛かりで作ります。地域の絆と技術の継承の証です。



2 焼きサバ

料亭「はまや」の焼きサバは、炭火でじっくり焼きあげます。店先で焼くので、買ってその場で食べることもでき、観光客にも大人気。絶対に買いたいときは予約してから行くといいですよ。



3 お宿にのみや

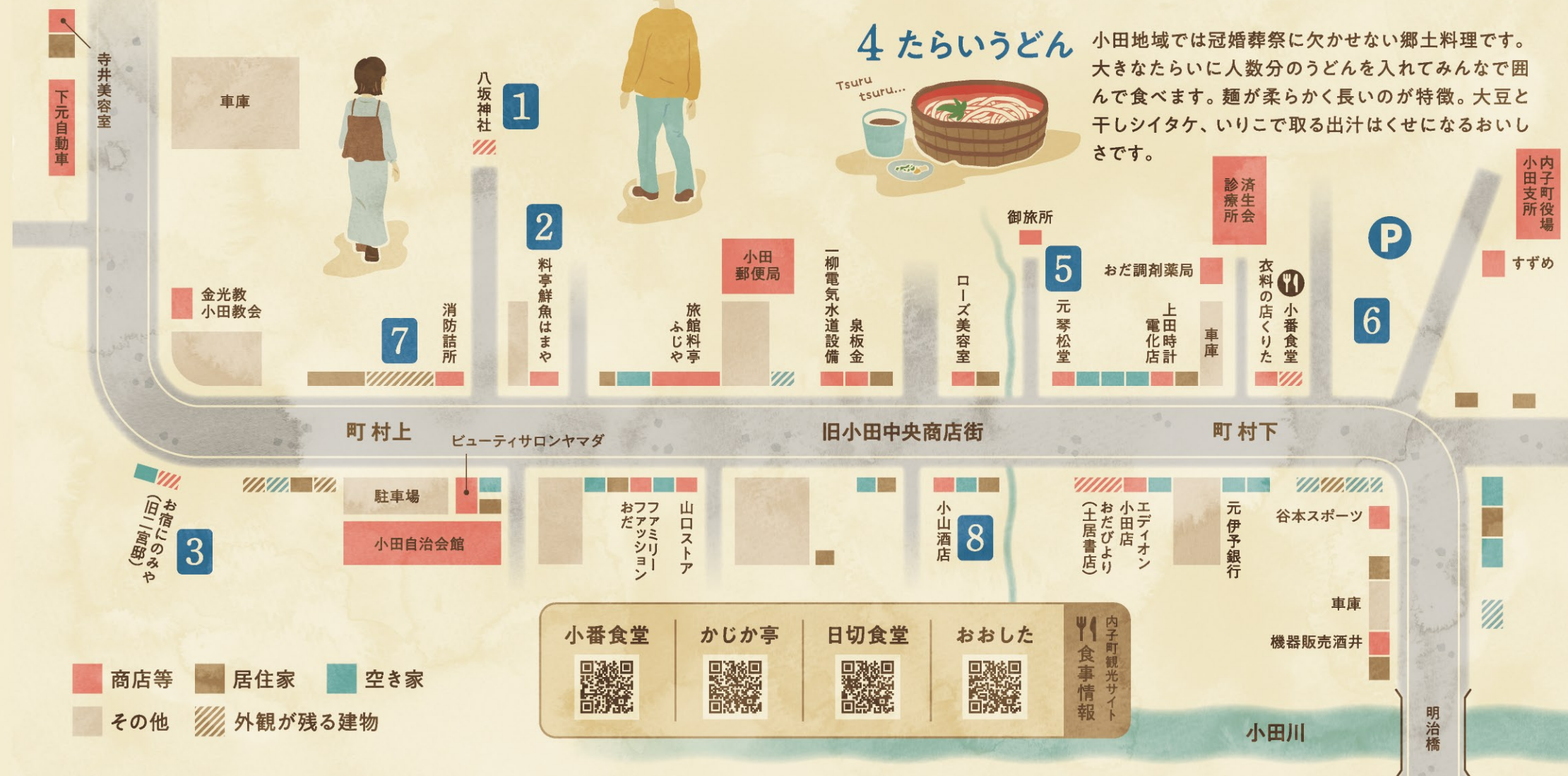
昭和後期まで小田地域の材木業を担った、二宮木材株式会社の事務所兼主屋です。主屋の周辺に工場があり、かなりの量の木材を扱っていました。建物は昭和17年建築で小田深山の良材が使われた重厚な造り。現在は宿泊施設兼イベントスペースとして使われています。



4 たらいうどん



小田地域では冠婚葬祭に欠かせない郷土料理です。大きなたらいに人数分のうどんを入れてみんなで囲んで食べます。麺が柔らかく長いのが特徴。大豆と干しシイタケ、いりこで取る出汁はくせになるおいしさです。



小田のまちいまむかし散歩

二〇二五年現在

いま

内子町役場
小田支所

すずめ

明治橋